

2021年11月24日

第27回べっぷ鶴見岳大寒がまん大会について

別府ロープウェイ株式会社

阿蘇くじゅう国立公園・鶴見岳（標高 1,375m）の山上まで約 10 分でご案内する「別府ロープウェイ」。九州最大級の 101 人乗りロープウェイからは別府の街並みと別府湾を一望し、四季折々の自然を体感できます。

さて今回は、「別府ロープウェイ」の冬の恒例イベント『第 27 回べっぷ鶴見岳大寒がまん大会』についてお知らせいたします。



氷柱しがみ付き競争（2019年1月27日撮影）

● ICE（愛す）べき名イベント、2022年（令和4年）1月23日（日）開催決定！

真冬の氷点下5～10℃と厳しい寒さの鶴見岳山上で「寒さ」さえも「楽しさ」に変えようと始まった名イベント、『べっぷ鶴見岳大寒がまん大会』。今年夏にはテレビのバラエティー番組でもとりあげられました。大会運営や会場設営はもちろん、競技に使われる氷の器なども自社で手作り。

大分県内外に広く知れわたるようになり、時代とともに内容を変えて紡がれてきた恒例行事は今回で27回目を迎えます。

（大寒…二十四節気のひとつ。万物を凍らせると言われるほど厳しい寒さを迎え、来年は1月20日。）

●大会概要

大会名 第27回べっぶ鶴見岳大寒がまん大会
日時 2022（令和4年）年1月23日（日）
10時30分～13時00分予定（荒天中止）

場所 鶴見岳山上広場特設会場

競技内容 4競技（下記参照）

当日のタイムテーブル

9時00分～9時50分	別府ロープウェイ別府高原駅前で参加者受付
10時20分までに	鶴見岳山上広場特設会場に集合
10時30分	開会式
10時40分	競技開始（各競技時間15～30分の予定）
12時20分	表彰式
13時00分	大会終了

■主催／別府ロープウェイ株式会社

●競技概要

かき氷早食い競争 ～寒さダイレクト～ 年齢制限：中学生～65歳

「氷のイスに座り、素手で氷の器を持ち、かき氷を食べるタイムの速さを競う」



そーめん早食い競争 ～すするのは麺か涙か鼻水か～ 年齢制限：中学生～65歳

「氷のイスに座り、素手で氷のそばちょこを持ち、めんつゆにそーめんをつけて食べるタイムの速さを競う」



地獄の針仕事 ～ブレない職人技～ 年齢制限：なし

「氷水を入れたバケツに1分間手を浸けたあと、3本の針に糸を通すタイムの速さを競う」



氷柱しがみ付き競争 ～アイ・ラブ・氷～ 年齢制限：中学生～65歳

「2mの氷柱に素手・素足でしがみ付き、地面に滑り落ちるまでのタイムの長さを競う」



●氷のイス 体験コーナーあり！

大会に因んで氷のイス体験を実施（無料）。

※体験コーナーは10時からスタートを予定しております。

●競技への参加について

- 参加料 1,500円（ロープウェイ往復乗車代、保険代、記念品代を含む）
- 参加資格 ①健康保険証のある方。
②健康に留意し、万全な体調で参加できる方。
③各競技の年齢制限内の方。（地獄の針仕事を除く）
④誓約書を提出できる方。
- 募集人員 各競技9～10名（申込み先着順、今回は競技種目により募集人員が異なります。）
但し、氷柱しがみ付き競争は15名程度
- 賞品 ①各競技…優勝、準優勝、3位、パフォーマンス賞を1名ずつ
②参加者全員…参加賞（別府ロープウェイオリジナルタオル・オリジナル絵はがきセット・使い捨てカイロ）
- 参加受付 別府ロープウェイ株式会社 企画部
2022年1月9日（日）午前9時から電話（0977-22-2277）で受付
※ご本人様からの電話のみ受付
※定員になり次第締め切り
※おひとり様原則、1競技のみエントリー可
※開催当日に欠員が生じた場合は、会場にて参加者を募ることもあります。
※競技中の事故、傷病等についての応急処置は主催者で行いますが、その後の処置については責任を負いません。なお、参加者には傷害保険をかけています。健康保険証を持参して下さい。
- その他 「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大等の状況により、中止または内容を一部変更する場合があります。

【別府ロープウェイ概要】

- 所 在 別府市大字南立石字寒原10番地の7
- 代 表 者 代表取締役社長 宗藤 洋
- 開 業 1962（昭和37）年12月21日
- 概 要 4線交走式普通索道
- 搬器の定員 101名
- 運 賃 大人往復1,600円 小人往復800円
- ホームページ <https://www.beppu-ropeway.co.jp>

